

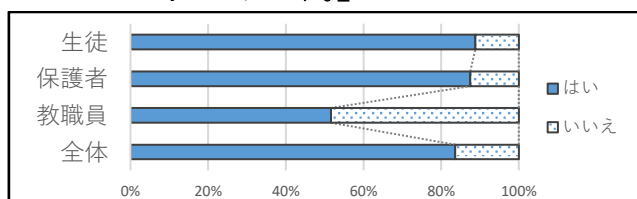
## 令和5年度学校評価アンケート分析結果 II：規範意識と社会性の育成

生徒対象の質問は「あなたは・・・」、保護者対象の質問は「お子様は・・・」、教職員対象の質問は「生徒は・・・」等で表記している。

1 (1) 基本的な生活習慣（日常の挨拶や身だしなみ等）が身についていますか。

・生徒は9割が「はい」と回答し、30ポイント以上増加した昨年よりもさらに10ポイント増加しました。

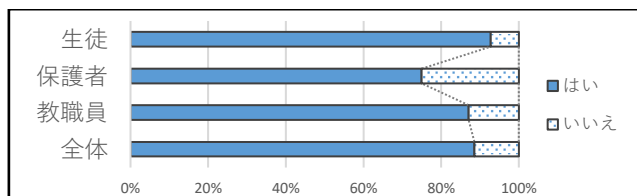
『保護者は8割以上、教職員は5割以上「はい」と回答しました。教職員と生徒・保護者に認識の差がありますが、生徒・保護者は中学時代と比較して規則正しい生活を送ることができていると感じていることが考えられます。』



2 (1) 校則を守っていますか。

・生徒は9割以上、教職員は8割以上が「はい」と回答しました。一方で保護者は7割でした。

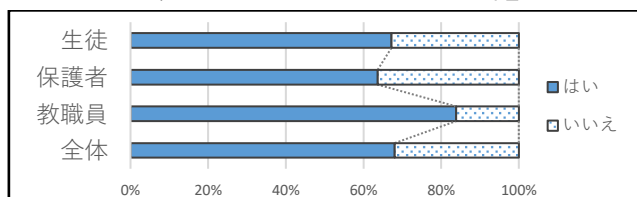
『ほとんどの生徒は規則を守り落ち着いて生活していますが、一部でルールを守らない行動や、SNSの使用において課題が見られたことが要因と考えられます。』



3 (1) 本校の生徒会活動（部活動を含む）が活発だと思いますか。

・生徒は約7割、保護者は約6割、教職員は8割以上が「はい」と回答しました。

『生徒、保護者は昨年度よりはやや減少した一方で、教職員は10ポイント以上増加しました。コロナ禍を経て、学校での部活動が通常通り行われ、大会などがコロナ前と同様に制限なく開催されたことなどが影響していると考えられます。』

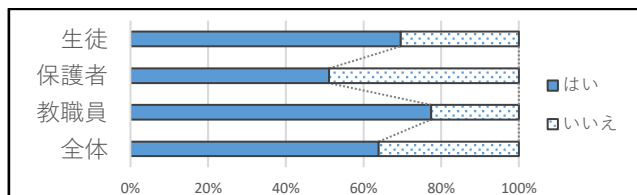


## 令和5年度学校評価アンケート分析結果 II：規範意識と社会性の育成

3（2）生徒会活動（部活動・球技大会等）へ、積極的に参加しましたか。

・生徒は7割、保護者は5割程度、教職員は7割が「はい」と回答しました。

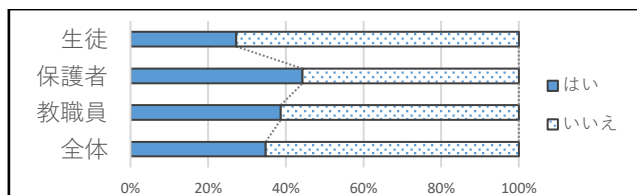
『昨年度より10ポイント程度減少しました。積極的に部活動や諸活動に参加している生徒の活躍が見られる一方で、参加している生徒が限られていることが要因ではないかと考えられます。』



4（1）校外でのボランティア活動に参加しましたか。

・昨年度より「はい」と回答した生徒が10ポイント減少し、保護者は4割、教職員は4割でした。

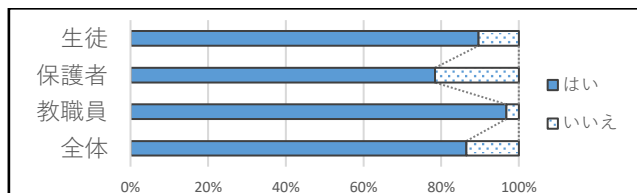
『学校行事で行っている清掃ボランティアでは、生徒たちは大変意欲的に取り組んでいますが、一方で校外でのボランティア活動へ参加する生徒が少ないことが要因ではないかと考えられます。』



5（1）避難訓練、薬物乱用防止教室、交通安全教室等で、安全に関する意識が向上したと思いますか。

・保護者の約8割が、生徒・教職員の9割が「はい」と回答しました。

『外部講師を積極的に活用したり、実際の状況を想定した訓練を実施したりして、生徒の問題意識や関心を引き出すことができていると考えられます。』

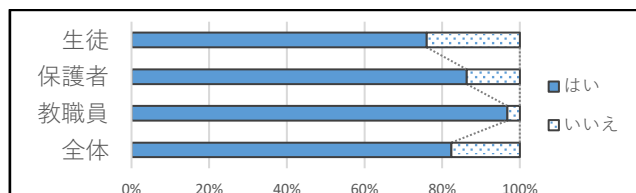


## 令和5年度学校評価アンケート分析結果 II：規範意識と社会性の育成

6 (1) 何か困ったことがあったときに、相談できる先生（担任・保護者・スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー・その他の先生）がいますか。

・生徒は約7割、保護者は8割以上、教員は9割以上が「はい」と回答しました。

『生徒は昨年に比べ少し減少しています。日頃の会話に加え、年2回の面談や、1年生の全員カウンセリングなど、計画的に実施できていることも影響しているのではないかと考えられます。』



### 総合所見

昨年度よりも基本的な生活習慣が身についているという回答に対して「はい」という回答が増加しました。学校行事や生徒会活動、部活動などが通常通り行われたことで、生徒が落ち着いて学校生活を送ることができたのではないかと考えられます。一方で、ボランティア活動への参加が依然として少ない状況にあります。また、部活動に参加し、継続して活動している生徒も限定的であることから、生徒の様々な体験の幅を増やし、高校生活をさらに豊かなものにするために、今後より多くの生徒に積極的に参加してもらえるような働きかけをする必要があると考えます。